

春号

包括だより

泉大津

発行所
 泉大津市地域包括支援センター
 Tel 0725-21-0294
 〒595-0026
 泉大津市東雲町 9-54



認知症カフェの紹介

認知症の人やその家族、医療や介護の専門職、地域の人など、誰もが気軽に参加できる「集いの場」であり、認知症の人やその家族が安心して過ごせる「地域の居場所」です。

開催場所

- ① 風街（中央商店街）
 毎月・第4水曜日・午後1～3時
 参加費無料/飲み物代100円
- ② 紅琲院ハマダ（東助松町4-3-41）
 毎月・第2金曜日・午後1～3時
 参加費無料/飲食代はメニュー通り
- ③ 愛の家グループホームあびこ（我孫子150番地）
 偶数月・第2土曜日・午後1時30分～3時
 参加費無料
- ④ コミュニティサロン^{のどか}和花（旭町7-23 田中邸）
 毎週・木曜日・午後1時30分～4時
 参加費200円/飲み物、お菓子付



心の荷物をそっとおろし

仲間とゆったりとしたひと時を♪

【お問合せ】

泉大津市地域包括支援センター (21-0294)

愛の家グループホームあびこ (21-7150)

シリーズ 元気の秘訣



虫取町
近藤 英子さん
(95歳)

旦那様の
50回忌にて



Q. 一番よかった頃のことをお聞かせください。

A. お父さん（夫）はいい人でした。兵隊行く時の寄せ書きには『大西郷方（だいさいごうがた）』って書かれていましたね。総理大臣賞もらったんですよ。お父さんは（私を）大事にしてくれました。お墓参りは今でも月に一度行っています。

若い頃は、民謡踊り楽しみでしたわ。洋裁も習っていましたよ。私、着物好きだったんです。

四国八十八箇所や尾瀬、出雲大社にも行きましたね。ほんとあちこち行きました。

御詠歌を三十年以上お勤めしたのも大きいですね。

Q. これまでの生活を振り返ってどう思いますか？

A. 昔からなにか作るの好きです。南公民館にも昔は行っていましたね。若い時は書道も好きでしたけどね。子どもはもう七十前後やな、子育ては大変やとも思いませんでした。

虫取自治会で月に一回ね、老人会のいきいき体操しに今も行っていきます。一番の幸せってなんかわからんけど、毎日元気に過ごさせてもらってありがたいです。（家族と）仲良く過ごさせてもらっているからありがたいです。

（お嫁さん談）「福祉委員さんがお義母さんデイス



作品介绍



Q. 元気の秘訣は何ですか？

A. シルバーカー押しで自分で歩いて週三回買い物に行きます。食べ物の好き嫌いもありません。家計簿は、若い頃からずっとつけています。買い物は行って帰るのに一時間位かかるかな。近所の人と会ったら話します。心安い人は八つほど若いな。朝は三時半に起きて二十時頃に寝ますね。あまりお昼寝たことはないな。乾布摩擦を十分程しています。毎日していますよ。もう若い頃からですね。薬はあまりのみませんね、眠剤ものんだことありません。

Q. 今の楽しみは？

A. 月曜のデイが楽しみです。体操から始まってね、その後機械に座ります。それで手とか足とか動かすんです。あとなんか作ったりね。作品作りが楽しいですね。洗濯もしているし、今でも時々料理します。炊ける物なら私が炊きます。昨日はブリ大根炊きました。家では本を読んでいますね。為になる本が多いです。あと、新聞の『夕焼けエッセー』を読んでいます。テレビも見ます。朝は連ドラを見えています。一番好きなのは月曜の鶴瓶さんの出ている番組（鶴瓶の家族に乾杯）です。

編集後記

終始笑顔の絶えないインタビューでこちらもホッコリとした気持ちになりました。御家族さんの優しさにも包まれ日々を楽しまれている様子がうかがえました。皆さんも、笑顔で春を迎えましょうね。